



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2014-2015年度 R I 会長 ゲイリー C.K. ホアン



第2590地区 ガバナー

大野 清一

- 会 長 山田 正憲
- 会長エレクト 江森 国一
- 副 会 長 天野 公史
- 副 会 長 鴻 義久
- 幹 事 植田 清司
- 副 幹 事 朝日 達夫
- 会 計 渡 邊 淳
- 副 会 計 白井 康夫
- S A A 小山市 康
- 副 S A A 長井 章
- 副 S A A 青柳 紀
- クラブ会報 竹山 洋



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン

創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2014-2015年度 第18週報 No. 1859 2014年(平成26年) 11月 7日 第1859回例会記録 11月14日発行

司 会 朝日 達夫 副幹事

結婚記念日祝 横溝 亘 会員 (11月4日)
白鳥 厚夫 会員 (11月7日)

点 鐘 山田 正憲 会長

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

四つのテスト 角田 伯雄 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



臨時総会

本日、会長(次々年度)及び2015-16年度の役員、理事の指名方法について、指名委員会によるものと決定しました。

ゲスト紹介 細谷 理 様 (ゲストスピーカー)
林 義晴 様 (米山奨学生)

ビジター紹介 神奈川R.C 金野 克佐 様

本日〈11月14日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
 - ◆ 献 立 幕の内弁当
 - ◆ 卓 話 「横浜における臨海部のまちづくり」
横浜市会議員 藤代 哲夫 様
(紹介者 朝日 達夫 会員)
- << 本日のBGM >> 「協奏曲集《和声と創意への試み》四季 外」



皆様、こんにちは。3年の後期に入り、普通の学生生活に戻りました。現在、「日本語教育」を副専攻にし、大変充実した学校生活を送っています。米山奨学金のおかげで、学業に集中出来ています。ありがとうございます。

幹事報告

植田 清司 幹事

- ・次週、例会終了後に11月度定例理事会を開催致します。
- ・エクアドルに留学中の青少年交換学生 伊藤主峰君より近況報告が来ておりますので回覧します。
- ・明日の地区大会のお知らせ

場 所 パシフィコ横浜会議センター

登録開始 11:45 点鐘 13:00

【例会変更のお知らせ】

*横浜日吉ロータリークラブ

平成26年12月17日(水)⇒14日(日) 移動例会

委員会報告

雑誌委員会 委員 森永 健

ロータリーの友、11月号より次の記事をご紹介します。

1. 友愛の広場から「アメリカインディアンと日本人」
日本人とアメリカインディアンとのDNAには他のアジア諸国にはない共通点があり、日本神道とアメリカインディアンの文化にも類似性があることが最近の研究で判明したとされており、大変興味深い内容となっておりますのでご一読ください。
2. 卓話の泉から「中国の医療事情」
地理的にも近く、近年人の行き来も盛んである国の医療事情が載っています。現地で医療機関を利用する際の注意事項が掲載されておりますので、ご一読を強くお勧め致します。

会員総数	56名	(33+23)名	
出席会員数	44名	(29+15)名	
出席率	91.67%		
ゲスト	2名	ビジター	1名
前回補正後	79.55%	前々回補正後	93.62%

スマイルボックス

青柳 紀 副SAA

神奈川R.C 金野克佐様 お世話になります。

横溝 亘君 結婚祝い、ありがとうございます。なんと35年ももちました。

白鳥厚夫君 ①結婚祝い、ありがとうございます。②須永さん、吉田さん、月山さん、山本登さん、ハワイでお世話になりました。スコアはよく飛びましたね。

山田正憲君 ①細谷様、本日の卓話、よろしくお祈りします。②地区大会の為中座します。

山木幹夫君 金木犀の香り漂う良い季節になりました。

石川正三君 会報に掲載されていますが、小池写真家が今回ハマ展の最高賞を受賞しました。この勢いで「友」の表紙にも挑戦します。

月山 勇君 ①青柳さん、先日は何だかわからない賞(どうしようもない賞か) 受賞、おめでとうございました。②先週は、須永さん、山本登さん、白鳥さん、そして吉田さん、大変お世話になりました。

山本 登君 本日も所用にて早退致します。ご容赦下さい。

伊東英紀君 細谷様、本日の卓話、楽しみにしています。

植田清司君 ①先日のコンサート、矢野さん、大変お世話になりました。②本日、地区大会出席の為、例会は途中で失礼致します。

矢野修二君 ①横浜みらいミュージックコラボ2014に出席された方、また協賛して頂いた皆様方、ありがとうございます。ロック、そして和太鼓の演奏に感動致しましたね・・・②所用にて欠席致します。

伊澤政宏君 先日、結婚祝いのお花をありがとうございました。妻と二人で花を見ながら乾杯して楽しい夕食をとりました。

須永久一君 先日のハワイゴルフツアー参加の月山さん、白鳥さん、吉田さん、大変お疲れ様でした。時差ボケどうでした？山本先生も一日参加頂き、ありがとうございました。

茂木知子さん ~方程式~李君の大きさを表す方程式(赤堀会員方式) 江森会員+竹山会員+山本住職=李君

金森欣一君 細谷様、本日の卓話、楽しみにしておりました。よろしくお祈り致します。

竹山 洋君 ゴルフ会出席の皆様、お疲れ様でした。

佐藤勝彦君 細谷様、本日はご多忙の中、卓話をお引き受け頂き、ありがとうございます。よろしくお祈りします。

青柳 紀君 先日は私めの内輪の会を祝って頂きまして、ありがとうございました。お蔭様で良い会が出来ました。

11月7日	18件	46,500円
本年度累計		789,420円

「ストリンガーとは」

テニスショップ オンコートラケット 代表 細谷 理 様
(紹介者 佐藤 勝彦 会員)



私がストリンガーという仕事に触れたのは、2000年、あるテニス雑誌を見た時でした。そこには当時トップの選手の専属ストリンガーを特集した記事でした。私は何を思ったのか、ふとその人に会ってみたいと思いました。それから1年たったある日、その人のHPを見つけました。その中を探っていると偶然にも1つの項目に目が止まりました。「ツアーストリンガー募集」という見出しの求人でした。私はチャンス！と思いました但同时に迷いもありました。相手はニューヨークに本部を置くアメリカ人。HPもすべて英語で書いてありました。応募資格等は書いていないが、日本から応募して果たして相手にしてくれるのだろうか？そんなことばかり自問自答していました。それでもダメで元々、初めて英語で履歴書を書いてファックスを送りました。すると2、3日後1通のEメールが来ました。それは私が送った先方からでした。メールを開けるまでドキドキでしたが、読んでびっくり。そこには2ヶ月後に行われる大きなトーナメントでストリンガーを体験してみないか？という誘いでした。私は当時アルバイト先に許可をいただき、10日間の日程でアメリカに旅立ちました。

場所はフロリダ州マイアミ。初めて見るそこはまさにリゾートでした。信じられないくらいきれいな海岸、程よい気候でした。私はそこでまた新たな出会いをしました。それはコーヒーでした。私は当時30歳になったばかりでした。それまでコーヒーをほとんど飲んだことがなく、どちらかという和日本茶や紅茶を好んでいました。

しかしマイアミという場所はアメリカで一番南にあり、カリブ海に面しているためキューバやジャマイカなどのカリブ海や中米からの移民が多い。そのため宿泊先からほど近いところにキューバ系のコーヒーショップは毎日立ち寄って朝食を食べていた。そこから出るコーヒーの香りが何とも良い匂いで思わず毎朝注文していました。そのせいもあって日本に帰った時にはすっかりコーヒー好きに変わっていました。ちなみにそのコーヒーショップはいまでもマイアミに行ったときには欠かさず寄っています。

さて、仕事のほうですが、最初の3日で挫折しました。仕事自体は問題ないのですが、問題はコミュニケーション不足でした。私の周りには日本人はいません。ですからすべて英語で会話しなければなりません。少々自信はありましたが、アメリカ人、しかもニューヨークの英語は早口で私には理解不能でした。その時点でギブアップだと思いました、なんとか10日間の日程を消化して帰ってきました。もうそれで終わりにしようと思っていましたが、その年の全米オープンにも誘っていただき、グランドスラムだしニューヨークで行われるので参加することにしました。この大会は3週間ほどいましたが、最初よりも慣れていたので余裕がありました。

そんな感じで毎年繰り返していたら3年、5年、10年。気づいたら今年で14年目を迎えました。この仕事を始めた頃、日本人選手、特に男子選手が活躍できるとは思いませんでした。希望ではありましたが、それがかなっていないとは。長くやっていると少しは神様のご褒美をくれたのかもしれないね。

2014-15年度 国際ロータリー-2590地区
地区大会

【開催日】 2014年11月7日(金)・8日(土)

【場 所】 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ(7日)
パシフィコ横浜会議センター(8日)



大野清一ガバナー挨拶





楊祖穎 R I 会長代理 挨拶



懇親会



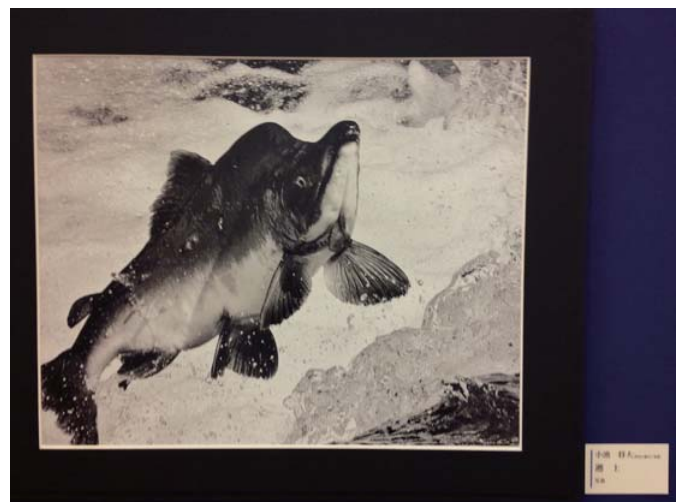
新会員紹介



大会展示～青少年関連活動展



青少年紹介



第1回ロータリアン芸術祭出展 小池将夫会員作品

Monthly Report / October 2014

Kazune Ito

もう11月ですね。日本はもう冬でどんどん寒くなってくる季節でしょうか。自分が住むキトの天気は相変わらず、午前中は快晴、午後は土砂降りでは時には雷も伴うという天気をほぼ毎日繰り返しています。ある意味安定した天気ではありますが、停電したり、浸水したりすることがあるので少し大変です。

早くもエクアドル生活の2か月が過ぎてしまいました。今月は毎週末、旅行する機会があり、本当にあつという間でした。その分本当に充実していて、書くことがたくさんあるので、かなり長くなります。

旅行のことを書く前に、ホストファミリーや学校、スペイン語のことについて少し書きたいと思います。自分のホストファミリーは6人家族で、ロータリアンの両親、ホストファミリーはRYEを長年指導してきていて、ホストマザーは受け入れロータリークラブの会長をやっています。ホストファミリーの母親も同じくロータリアンです。兄弟は4人いて、一番上の兄、姉、マレーシアにいるペドロ、それと自分とほぼ同い年のホストシスターがいます。みんな自分に優しく接してくれて、時には馬鹿にしてくれたり、日本語を教えたりと毎日楽しく過ごしています。この前の自分の誕生日は、ささやかではありますが、サプライズをしてくれて、思い出に残る良い日になりました。兄弟たちはみんな、このRYEで海外に行っていて、そのため受け入れももう何回もしている家庭です。他の家庭と比べるわけではありませんが、やはり生活環境や食事面、家族環境など何かしらの問題を抱えている留学生もいる中で、自分にとってはとてもいい環境で生活できていることに本当にホストファミリーに感謝しています。なので、出来るだけ手伝いは進んでやるようにしています。今はもう、5匹いる犬のえさやりは自分の仕事です。

この前まで、3年前にRYEでエクアドルに来ていて、またインターンシップでやってきたドイツ人のホストシスターがいたのですが、その期間を終えてドイツに帰って行ってしまいました。短い間でしたが、ドイツ語をたくさん教えてくれる面倒見の良いホストシスターでした。また一番上の弁護士をやっているホストブラザーも南米一周の旅にそろそろ出発してしまいます。どんどん家族が減っていくのはやはり寂しいものです。

次に、自分が行っている学校についてですが、もうだいぶ友達も増えてみんなから名前と呼ばれるようになりました。スペイン語が大体わかるようになってきたので、授業も頑張っているようにしています。

この前、化学のテストがあったのですが、頑張って勉強してから受けたら、結構いい点数が取れました。やはり全然わからないからやんないのではなく、少しでもわかるように少しずつでもやっていたかなければいけないと思います。

それでは、今月三週連続で行った旅行について書きたいと思います。

まずは、10月1日から10月5日までコロンビアに行ってきました。1週間ぐらい前に去年日本に来た、ダニエラからコロンビア一緒に行かない？という誘いを受けて、急いで日本に署名をもらうためのメールを送ったり、荷物を積みめたりとバタバタと準備しました。早急に署名し、返信して下さった梅津会長や神奈川東R.Cの山田会長、本当に感謝しています。おかげで貴重な経験ができました。

バスで8時間ぐらいかけて、キトから国境のIpiialesという都市までいき、そこから1時間ぐらいのPastoという町でダニエラの家族の家に泊らせてもらいました。

まず驚いたことは、バス賃が5ドルしかかからなかったことです。日本の感覚だと安すぎて、考えられませんが、こっちはそれが普通らしいです。また南米が大好きになりました。ダニエラの家族は全員コロンビアに住んでいるので、この5日間はダニエラの家族と知り合いになったり、ダニエラのおばあちゃんの誕生日パーティーに参加したりと、ダニエラの家族には大変お世話になりました。Pastoから行けるLas Lajasという川や滝が流れる谷に建ててある教会を見に行ったり、Laguna de la cochaという湖にも連れて行ってもらいました。自分はコロンビアに行くまで、コロンビアの印象がコーヒー、麻薬、フアネスとかしかなかったのですが、この5日間で綺麗な教会がたつ広場や、豊かな自然、スペイン語の多様な方言、暖かい人々などコロンビアという国を南米という印象ではなく、1つの国として知ることができました。このような国の違いを理解する経験は、世界を見る上で、とても重要になってくるものだと思います。

10月10日から12日まででホストファミリーと一緒に別荘があるビーチに行ってきました。金曜日がグアヤキルという都市の創立の日で休日だったので、その週末で6時間ほどかけて車で行ってきました。とても落ち着いたビーチで、家族との休日をゆったりと過ごしました。海側ということで食事は毎日おいしい魚介が出て、イセエビを食べたりもしました。エクアドルでは、海側のcostaは一年中夏の天気なので、休日があったら時期に関係なくビーチに行けてしまいます。

日本ではエクアドルは、ガラパゴス諸島と危険な南米にある国という印象を持たれているかと思いますが、エクアドルは自然の面では、本当に多様で、アンデス山脈、ビーチ、アマゾン、そしてガラパゴス諸島があります。エクアドルは、日本の本州と九州を合わせただけの小さい国ですが、小さいからこそ、長期休暇じゃなくても、国中を旅行することができる観光をする国としては本当に素晴らしい国です。この1年でもっとエクアドルを知って、魅力を発見していきたいと思っています。《次頁へ続く》

10月15日から19日まで、ロータリーの2回目の旅行が海側のManabíというところでありました。この旅行はエクアドル全域の留学生が集まるもので、タレントショーや街での行進など特別な活動も行いました。海側ということでやはり、ビーチで海水浴を楽しんだり、レクリエーションをしたりの活動がメインだったのですが、初日には、マングローブでできている島に行って珍しい植物を見たり、色々な種類の海の鳥も見たりして、自然も満喫しました。

色々な国の留学生と関われるこのロータリーのキャンプは本当に素晴らしいものです。日本にいたら、まず関心をもたないような国やなんにも印象のない国の人達と関わり、その国についての話を聞いたり、言語を学ぶことができます。今回のキャンプでは、デンマーク語、チェコ語、フィンランド語などを新しく教えてもらいました。自分もたくさんの人に日本語を教えて、それをきっかけとして、みんなたくさん話しかけてきてくれました。また、今回のキャンプでは、本当に自分が日本人でよかったと思う機会がたくさんありました。エクアドルにいる日本人の派遣生は自分1人だけなので、留学生のみんなは興味をもって話しかけてくれますし、必然的にそういう機会があります。

国別対抗のタレントショーは本当に最高の気分でした。自分は持ってきた法被を着て、みんなの前でソーラン節を4分間ひたすら踊ったのですが、みんなは静まり返っていて、緊張と疲労でその4分間がかなり長く感じられました。しかし、終わった後の拍手はそれはもう物凄くて、今までに感じたことのない幸せな気分でした。その甲斐あって、タレントショーでは1位になることができました。

日本人として、日本の文化を紹介する機会は、日本にいないだけではする機会はないですし、その喜びも感じることができません。このような若い時期に自分が日本人であるという自覚と誇りを持つことは、これからの自分の人生の中でも大切になってくるものだと思います。次回のキャンプは12月にアマゾンであります。また多くの素晴らしい留学生の仲間たちと友情をはぐむ機会があることに感謝し、思いっきり楽しみたいと思います。

今回のキャンプが終わって、家に帰ってから気づいたのですが、携帯の充電器や眼鏡、カメラなど自分の不注意でなくしてしまいました。タレントショーの疲れがたまっていたこともあって、完全に気付かませんでした。2度と同じ過ちを繰り返さないように、常に気を付けていきたいと思います。



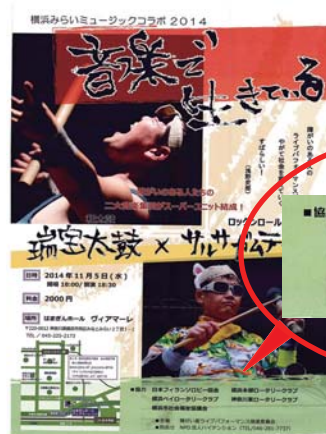
ホストマザー、ホストシスターと一緒に



タレントショーにて

横浜みらいミュージックコラボ2014開催

11月5日(水)、はまぎんホールにて障がいのある人たちのライブパフォーマンス 横浜みらいミュージックコラボ2014が開催。当クラブ会員も多数、公演に足を運んで下さいました。



当クラブも協賛

- 協力 日本フィランソロビー協会 横浜本郷ロータリークラブ
- 横浜ベイロータリークラブ 神奈川東ロータリークラブ
- 横浜市社会福祉協議会
- 主催 障がい者ライブパフォーマンス推進委員会
- 問合せ NPO法人ハイデンション (TEL/046-281-7737)



次回《11月21日》の予定
優良職場訪問、及び夜間例会